

体験導入ワークショップ（機器貸出） ～介護テクノロジーマッチングに向けて～

介護テクノロジー紹介シート

企業名 : 株式会社ワクレア

企業 URL : <https://wacrea.co.jp/> (ハイパーリンクを挿入しておいてください)

※ A4 2面（裏表）一枚に、1機種の情報が入るよう、以下をご記入ください。

1 製品／サービスの活用場面 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 居室 トイレ 個室 個室脱衣所 特殊浴槽 特殊浴槽脱衣所  
食堂 多目的ホール（共有リビングスペース） 看護・介護ステーション リハビリ室  
会議室 事務室 送迎車 その他（ ）

2 製品／サービスの分類 下記の項目で、あてはまる主なものに1つに○をつけてください

- 見守り支援 移乗支援 移動支援 入浴支援 排泄支援 食事支援  
リハビリ支援 介護記録等 介護業務支援 居室環境等管理支援 ヘルスケア  
その他（ ）

3 製品／サービスの特徴

加齢によって可動域が狭まってしまい、リハビリがスムーズに進まないこと

に対し、

製品を装着する事で、神経がコンディショニングされ、四肢の可動域が広がり、動きをスムーズに

することができる

4 製品／サービスで期待できる効果 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

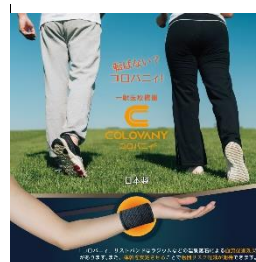
- 介護者の身体的負担軽減 介護者の精神的負担軽減 介護スタッフ間の連携強化  
被介護者の安全確保 被介護者のQOL向上 被介護者と介護スタッフとのコミュニケーション充実  
人材育成・定着促進 周辺業務の効率化・省力化 業務全体のマネージメント向上

5 製品／サービス名・写真

製品名／サービス名 : コロバニイリストバンド

製品／サービスの URL : [https://alles-inc.com/lp\\_colovany/](https://alles-inc.com/lp_colovany/) (ハイパーリンクを挿入しておいてください)

製品／サービスの写真・動画 ※1機種の写真や動画 URL を載せてください



メカニズムの説明動画 <https://www.youtube.com/watch?v=NooVv4D6SI4>



## 6 製品／サービスの概要（想定価格も含む）

複数の温泉鉱石とオーガニックなチャコールがブレンドされた特許機能素材を活用した製品です。（体幹重心安定効果 特許第 6802940 号）  
素材から発信される微弱な電磁波が神経の流通を亢進させ、筋肉の可動域を拡大し、動きをスムーズにします。電源などは不要です。想定価格：4,000 円（税込）

## 7 製品／サービスの主な対象者 下記の項目で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

- 介護者（施設ケア） 介護者（在宅ケア） 被介護者（施設ケア） 被介護者（在宅ケア）  
リハビリ利用者（集団） リハビリ利用者（個別） 管理者（スタッフ管理） 管理者（利用者管理）

## 8 想定している被介護者の状況

- 想定できていない・検討中 → ⑨ にすすむ  
被介護者の状態無関係に利用可能 → ⑨ にすすむ  
被介護者の状態次第にて利用可能 → 下記の項目毎で、あてはまる主なものに○をつけてください（複数回答可）

製品に対する**対象者**や**被介護者の状況**について、  
迷われている企業は協会にて支援致します。  
**本プロジェクト相談窓口よりご相談ください。**

### 介護保険制度 要介護認定

- 要支援 1、2 要介護 1 要介護 2 要介護 3 要介護 4～5

### 障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度） 参考：厚生労働省「障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)」

- 自立 ランク J（生活自立） ランク A（準寝たきり）  
ランク B（寝たきり/座位保つ） ランク C（寝たきり）

### 認知症高齢者の日常生活自立度 参考：厚生労働省「認知症高齢者の日常生活自立度」

- 自立 ランク I ランク II（a・b） ランク III（a・b） ランク IV ランク V

### 自社独自の分類

## 9 製品／サービスの使用上における制限（身体面・環境面含む）・禁忌及び注意事項

コロパニのメカニズムについて・・・コロパニリストバンドには、腕に接する面に、特許取得（特許第 6802940 号）の機能素材「スパオール」がプリントされています。スパオールの発する微弱電磁波が神経を刺激し、電位配列を正常化します。これにより神経伝達がスムーズになり各種の効果となって現れます。



### 都立駒込病院脳神経外科部長 篠浦伸禎医学博士監修

「スパオール技術」は、脳や神経の専門医である篠浦博士監修のもと、製品開発を行っています。自律神経の変化や、その中枢である視床下部の状態などを確認しつつ、医学的見地から様々なアドバ



イスを頂いています。 篠浦伸禎医学博士 都立駒込病院脳神経外科部長

## 10 製品／サービスの導入事例（写真やイメージ図含む）



リハビリつかり立ち改善 <https://youtu.be/768KDyckZfc>

高齢者の歩行改善 <https://youtu.be/etRon1cGXT4>